

大阪スタートアップ・エコシステム事業プロジェクト(OーSTEP)

○目標とする課題

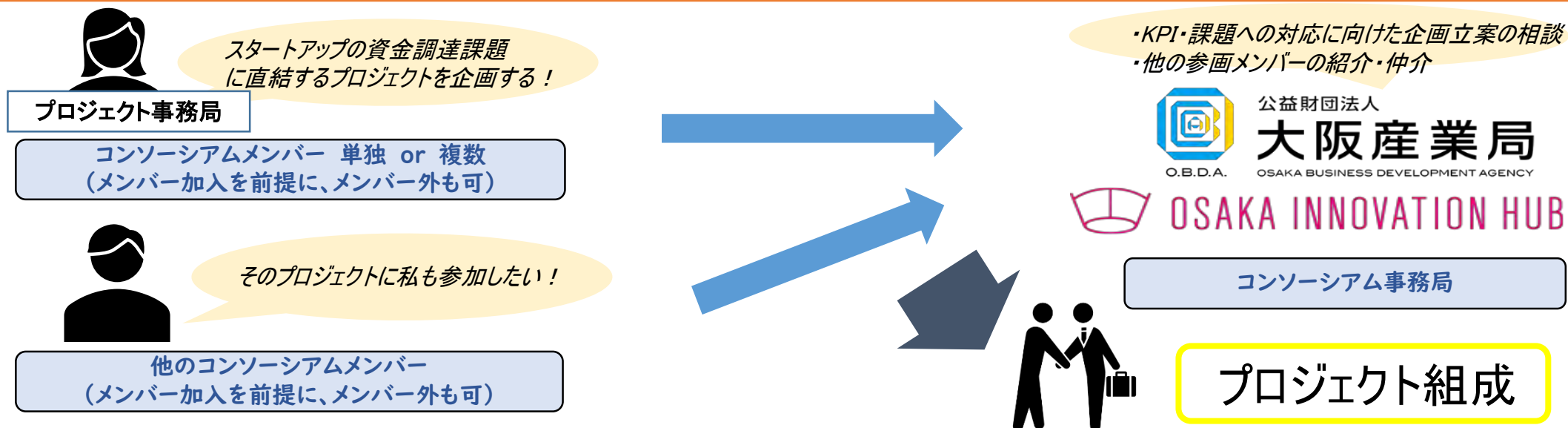
- ・資金調達環境の強化
(スタートアップ向けファンドの組成及びLP参加 等)
- ・アクセラレーションプログラムの展開

- ・オープンイノベーション、スタートアップとの連携
- ・経営幹部候補人材の紹介支援
- ・海外スタートアップの誘致
- ・エコシステムの情報発信強化 等

エコシステムの主要な課題の解決に資する企画立案、プロジェクト推進の提案を募集

「大阪スタートアップ・エコシステムプロジェクト（略称OーSTEP）」

「創出」「資金調達」「人材確保」「顧客開拓」「情報発信」の課題に対し、メンバー間や事務局との連携を通じ、直接的な解決を目指す取組み



プロジェクトはコンソーシアムの主要事業として積極的に発信

取材を通じたOIHでの発信

外部メディアでの記事掲載

国情報交換会等での取組み紹介

ランディングパッド事業

○海外スタートアップの大阪(日本)進出に向けた適切な情報提供やサポートを行うために、コンソーシアムメンバーとの連携や海外支援機関等との情報交換等を継続的に行う



Our Services

A free opportunity for startups from anywhere in the world to:

Receive comprehensive Japan market entry advice & support.

Connect with Japanese companies who are specifically interested in collaborating with solutions in their sector

Receive bilingual PoC design support & hands-on facilitation through implementation, to

service1

Market Entry Consultation

Year-round access to comprehensive Japan market entry advice & support services



World Expo 2025 will be held in Osaka

"We aim at creating a society where we can resolve various social challenges by incorporating the innovations of the fourth industrial revolution (e.g. IoT, big data, artificial intelligence (AI), robots, and the sharing economy) into every industry and social life. This is Society 5.0, a super-smart society. Japan will take the lead to realize this ahead of the rest of the world." Japan government's Science & Technology Plan

EXPO 2025

Provided By: Japan Association for the 2025 World Exposition
※source: <https://www.expo2025.or.jp/en/>



Powered by GH#5

Entrepreneurs
Osaka Landing Pad p
to receive comprehen

Information

ALL	NEWS	EVENTS	PRESS RELEASES	OTHER
12. 13, 2021	Announced the launch of our Osaka Landing Pad at Dubai event!!			
12. 10, 2021	Welcome to "Osaka Landing Pad"			

View
More



FOLLOW US ON LinkedIn

大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム

JETRO

ジェトロ大阪本部



OSAKA
STARTUPECOSYSTEM

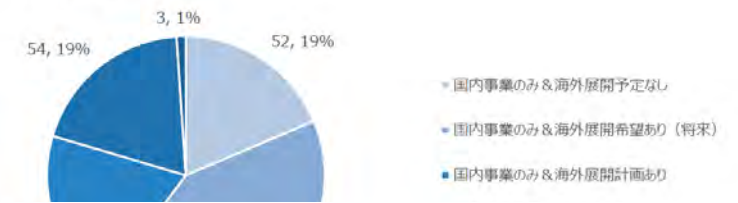
京阪神 スタートアップ調査



海外展開・グローバル志向：現在の事業展開

- 「国内事業のみ & 海外展開希望あり」が最も多く116件42%
- 「国内のみ」「国内事業のみ & 海外展開計画あり」「国内 & 海外事業を展開中」が同程度で54件19%、「海外事業のみ」は3件1%
- 「国内のみ」と「海外事業展開中」がほぼ同程度の約20%、残りの約60%が「計画中 & 希望あり」が京阪神の全体像
- 全体の81%が何らかの形で海外事業に関わる/関わりたいと回答している。

【事業展開状況】 n=279:単一回答



調査概要

創業の経緯、業歴

従業員数、現在のフェーズ

核となる技術・サービス

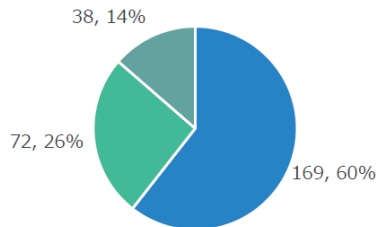
- 目的：京阪神スタートアップ（以下SU）の海外展開
- 対象：京阪神（京都・大阪・兵庫）に本社所在地が
- 期間：2021年12月24日（金）～ 2022年2月
- ▶ データクリーニング後の有効回答数は279件(注)、大(注)：京阪神のSU数を700min-900maxと推定しており、95%が経営上の意思決定者による回答
- ▶ 年代は40代が最も多く34%、以下30代34%、20代

- ▶ 創業の経緯は、全体(京阪神)では「個人発」が最も多く、大阪は全体と同傾向だが、京都は「大学研究成果発」が多い。
- ▶ 「その他」の内容は、事業承継による第二創業、既存の事業
- ▶ 業歴は全体(京阪神)で最も多いのは「5年以下」、次いで「これから創業予定」が3エリアで5社

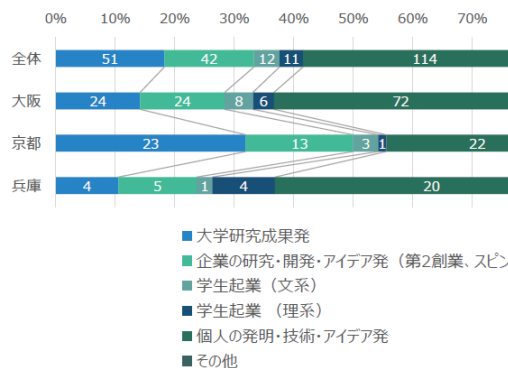
- ▶ 従業員数は、全体(京阪神)では「5人以下」が最も多く、「6-20」京都のみ最も多いのが「6-20人」で、次点が「5人以下」
- ▶ 現在のフェーズは、全体(京阪神)、および大阪、京都、兵庫すべて「わからない・考えていない」の回答業種は、土業、飲食、経営コン

- ▶ 全体(京阪神)では「その他」を除くと、「マーケティング」「AI」「コンサルティング」「システム開発」「コンピューターソフトウェア開発」が特に多く、「システム開発」「AI」「IoT」も多い。
- ▶ 京都は「IoT」「AI」「コンピューターソフトウェア開発」「製造技術」「バイオテクノロジー」が多い。
- ▶ 兵庫は「ICT」「AI」「コンサルティング」が多い。
- ▶ 「その他」は飲食、アパレル、医療、介護、整体、教育など、本回答の選択肢に記載の技術・サービスに属

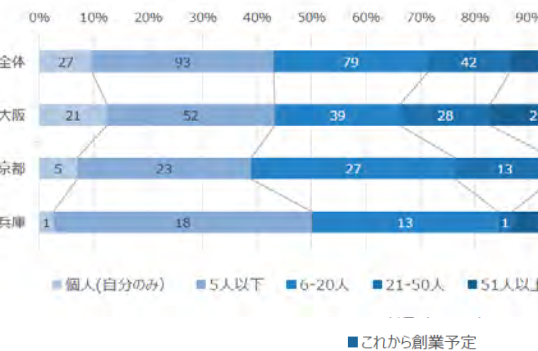
【本社所在地】 n=279:単一回答



【創業の経緯】 n=279:単一回答



【従業員数】 n=279:単一回答



【核となる技術・サービス】 n=279、総回答数 642 (複数回答可)

